

あくね 市議会だより

第4回定例会

28年度決算認定・29年度補正予算を可決……2
竹原信一議員に2件の懲罰………6
各議員が市政を問う（一般質問）………9
議員と語る会 市内12カ所と鶴翔場で………14



二次元コード

左の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると市議会のホームページにリンクします。

阿久根市議会

検索

鶴も高速で北帰行？

全線開通した西回り自動車道阿久根出水道路上空を北上する鶴の群れ（多田地区）

平成30年2月15日発行（No.196）



阿久根市議会

29年度
補正予算

映画RAILWAYS「かぞくいろ」

ふるさと
創生基金から

2,000万円

28年度決算は認定



昨年5月には阿久根駅でRAILWAYS前作の上映会が開催された

朝の連続テレビ小説「ひよっこ」でも主演の有村架純さんがおれんじ鉄道運転士として描かれる映画RAILWAYS「かぞくいろ」の製作に、当市のふるさと創生基金から、阿久根の魅力PR事業として2000万円の支出を含む一般会計補正予算を可決しました。

一般会計総額120億4480万に

一般会計補正として、他には、心身障がい者福祉費5100万円余、電源立地地域対策交付金を主な財源とする市道舗装事業に3000万円余、移住定住促進のための補助事業1000万円余、寺島宗則（松木弘安）旧家邸調査に700万円余等含む、計1億8800万円余を可決しました。

平成28年度決算は以下のとおり全会計を認定

（金額は歳出総額）

一般会計

115億2960万円
（主な内容）

障がい者自立支援介護給付事業

3億9890万円
生活保護扶助費

3億5639万円
予防接種事業

4299万円
生ごみ堆肥化処理モデル事業

2137万円
青年就農給付金事業

1350万円
有害鳥獣捕獲事業

5686万円
国民健康保険特別会計

40億6186万円
うち大川診療所分

3830万円
簡易水道特別会計

4億7856万円
交通災害共済特別会計

335万円
介護保険特別会計

28億8916万円
後期高齢者医療特別会計

3億1585万円
計

水道事業会計（収益）
3億5538万円



青年就農給付金事業で新規就農者を支援

なりました。

竹原信一議員に2件の懲罰「出席停止1日」と「戒告」

と「戒告」

9月議会の竹原信一議員の発言に対する懲罰動議は、12月定例会初日に出席停止1日の懲罰が可決されましたが、同議員は同懲罰に基づく議長の退場命令に従わないことで議事を妨害、議会はその後の日程を審議できず延会となりました。その行為に新たな懲罰動議が提出され、最終日に戒告の懲罰が可決されました。詳細な内容については6・7ページをご覧ください。

健康森林に関する陳情

は総務文教委員会で審議の後、本会議で不採択と

平成29年第4回定例会 議案及び審議結果

議 号	内 容	結 果
認定第1号	平成28年度阿久根市歳入歳出決算認定について（一般会計）	認 定（多数）
認定第2号	平成28年度阿久根市歳入歳出決算認定について（国民健康保険特別会計）	認 定（多数）
認定第3号 ～第6号	平成28年度阿久根市歳入歳出決算認定について （簡易水道・交通災害共済・介護保険・後期高齢者医療特別会計）	認 定（全員）
認定第7号	平成28年度阿久根市水道事業会計の決算の認定について	認 定（全員）
報告第12号	専決処分の承認について（平成29年度阿久根市一般会計補正予算（第3号））	承 認（全員）
議案第67号	阿久根市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（全員）
議案第68号	阿久根市税条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（全員）
議案第69号	阿久根市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（多数）
議案第70号	平成29年度阿久根市一般会計補正予算（第4号）	可 決（多数）
議案第71号	平成29年度阿久根市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可 決（全員）
議案第72号	平成29年度阿久根市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可 決（全員）
議案第73号	阿久根市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（多数）
議案第74号	市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（多数）
議案第75号	一般職に属する職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決（多数）
議案第76号	平成29年度阿久根市一般会計補正予算（第5号）	可 決（多数）
議案第77号	平成29年度阿久根市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可 決（多数）
議案第78号	平成29年度阿久根市簡易水道特別会計補正予算（第1号）	可 決（多数）
議案第79号	平成29年度阿久根市介護保険特別会計補正予算（第3号）	可 決（多数）
陳情第7号	健康森林に関する陳情書	不採択（少数）
懲罰動議①	竹原信一議員に対する懲罰の件	出席停止1日（多数）
懲罰動議②	竹原信一議員に対する懲罰の件	戒 告（多数）

※多数－賛成多数、少数－賛成少数

平成29年第4回定例会 議決結果（賛否が分かれた案件のみ）

議案等番号	議員名（議席番号順）															結果	討論数	
	白石 純一	渡辺 久治	濱田 洋一	西田 数市	竹原 信一	仮屋園 一徳	竹原 恵美	中面 幸人	大田 重男	濱崎 國治	牟田 学	岩崎 健二	濱之上 大成	山田 勝	野畑 直			木下 孝行
認定第1号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	－	認 定	反対：－ 賛成：－
認定第2号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	－	認 定	反対：－ 賛成：－
議案第69号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	－	可 決	反対：1 賛成：－
議案第70号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	－	可 決	反対：1 賛成：1
議案第73号	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	－	可 決	反対：2 賛成：－
議案第74号	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	－	可 決	反対：2 賛成：－
議案第75号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	－	可 決	反対：2 賛成：2
議案第76号	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	－	可 決	反対：－ 賛成：－
議案第77号～79号	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	－	可 決	反対：－ 賛成：－
陳情第7号	◆	◆	◆	◆	◇	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	－	不採択	反対：－ 賛成：－
懲罰動議①	◇	◇	◇	◇	－	◇	－	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	－	出席停止 1日	反対：－ 賛成：－
懲罰動議②	◆	◇	◇	◆	－	◇	－	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	－	戒 告	反対：1 賛成：－

○木下孝行議員は議長職のため上記議案については、表決に参加していません。

○懲罰動議の反対には、懲罰の種類への反対も含まれます。

（表の見方）◇は賛成、◆は反対

決算特別委員会

野畑 直委員長

平成28年度決算について10月3日から6日まで

の4日間、市長と所管課へ質疑を行いました。その後、討論を行い、一般会計に一名の反対討論があり、採決の結果、一般会計、国民健康保険特別会計は賛成多数で、また簡易水道・交通災害共済・介護保険・後期高齢者医療特別会計と水道事業会計については全委員の一致をもって認定すべきものと決しました。

主な質疑・答弁について
問 乗合タクシー運行事業とグループタクシー利用促進事業は平等、公正とは思えない。
答 バス路線廃止の予定があるので来年度に向けて検討している。

問 生ごみ堆肥化処理モデル事業について、今年度67力所の集落で実施されているが削減効果は。

答 25年度に比べ約22%減と試算している。

問 小型合併処理浄化槽の普及率、また補助金の予算は足りているのか。

答 28年度末で普及率は48.3%である。実施個所が少なく、予算は減額している状況である。

問 職員の給料について、前年比でいくら下がったか。また、前年度より下がった職員がいるか。

答 給料は27年度も28年度も平均3.2%独自削減している。下がった職員はいない。上がっていない職員も60数人いる。

問 有害鳥獣捕獲事業の捕獲頭数の確認はきちん

と出来ているか。
答 捕獲した頭数や誰が捕獲したかも写真でわかるようになっていく。

市長への総括質疑

問 自治公民館の整備については専門家の意見も聞きながら計画的に進めるべきではないか。

答 将来的な施設の維持、管理を検討しながら考えていく必要があり、建築士や工事関係者の意見を参考にしたい。

問 大川診療所の運営等について、7月に開催した検討会の目的は。

答 地域の方がどのように考えているか、今後の方向性の参考にし、今年度中に方針を示したい。



現在、半日ずつながら週5日開設の大川診療所

予算委員会

牟田 学委員長

平成29年度補正予算について審査した結果、全委員の一致を持って原案のとおり可決すべきものと決しました。

また、人件費等について補正予算が提案され審査した結果、賛成多数で原案どおり可決すべきものと決しました。

主な質疑・答弁について
問 電源立地地域対策交付金を原発により近い市の南部地域の道路整備等に優先的に使うという方針はあるか。

答 この交付金は原発関連に限らず学校施設の改修や公園の整備など広く使われるものである。

問 寺島宗則旧家は、120万円程度で屋根瓦を整備することだが、そもそも保存をすべきものなのか。解体をするという判断はなかったのか。

答 薩摩藩英国留學生の中でこういった旧家が残っているのは一軒だけであり、大事な歴史資源として保存していく必要があると考える。

問 道路維持について、区長や住民からの要望をどれぐらい満たしていると思うか。

答 地元からの要望書等が年150件くらいあり、限られた予算の中で可能な限り各地域の要望に応えられるよう努めている。

問 旧国民宿舎跡地公募に関する委員会の構成は市の職員、民間の方などおおよそ何名くらいという目途はあるか。
答 民間の委員の方を行政側と同数程度の8名程度をお願いしようと考えている。

問 老人福祉センターの代替施設はある程度検討しているのか。

答 代替の施設に関しては、施設を所管している介護長寿課とも協議を行っており、代替施設の検討をしている。



姓の由来となった寺島を望む寺島宗則旧家

産業厚生委員会
仮屋園 一徳委員長

農業委員等の報酬改定

阿久根市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について、全会一致で可決すべきものと決しました。

本条例改正は、農地等の利用の効率化と高度化を促進するため、現在の農業委員及び農地利用最適化推進委員の月額報酬に加え、活動及び成果の実績に対し、実績額を年額として支給する内容。

主な質疑・答弁について
問 農業委員は月1回総会があるが、農地利用最適化推進委員も会議があるのか。

答 推進委員は現場活動が主であるが、活動等の内容によっては、必要に応じて農業委員会総会へも出席し、意見を述べることもできる。

現在の農業委員は12名、農地利用最適化推進委員は7名です。

椿のブランド化求め五島市視察

委員8名は、雪が予報された1月24日、25日の2日間「自生する椿440万本」の五島地域へ向かいました。

福岡空港からプロペラ機で1時間、「椿を活用した地域振興の取り組み」で当市の荒廃地解消、何かを興したいとの思いから委員の頭は椿でいっぱいの中、五島つばき空港着。人口3万8千人余

り、29年度一般会計予算300億の五島市において、1日目、五島椿園、道の駅(急速充電器4基)

三井楽遣唐使ふるさと館を調査。2日目、市役所にて、「椿を活用した地域振興の取り組みについて」説明を受け質疑等を行い、その後、椿まつり開催地、鬼岳植木園、また搾油施設を現地視察しました。

今後、調査内容、委員の意見をまとめ、市での取り組みを模索します。



長崎県五島市の椿園を調査

総務文教委員会
大田重男委員長

議員報酬、市長等・職員給与と改定

議員報酬及び費用弁償等に関する条例、市長等の給与に関する条例、一般職に属する職員の給与に関する条例、以上3件の一部改正条例を賛成多数で可決すべきものと決しました。

主な質疑・答弁について
問 特別職の国家公務員の給与と改定に準じるとか人事院の勧告とかあるが、そのような勧告というのはどういう意味なのか。

答 人事院勧告は、国家公務員の給与について、人事院が内閣に対して行うものであり、それを受け国家公務員の給与の改定がなされ、また、それを受けて特別職等についても同様に給与改定がなされてきている。市においては人事院勧告、国家公務員の給与改定等に準じて、議員、三役(市長・

副市長・教育長)、職員給与の改定を行ってきている。

問 阿久根市のラスパイルス指数は。

答 平成28年度のラスパイルス指数は92.1であり、19市の中では一番低い数字になっている。

健康森林に関する陳情については、審査の結果、賛成少数で不採択とすべきものと決しました。

学校規模適正などについて調査

11月21日、22日の2日間、佐賀県多久市、福岡県糸島市、古賀市において調査を行いました。

多久市では、学校の規模適正及び義務教育学校について、糸島市では再生可能エネルギービジョンについて、古賀市では災害対策及び防災について調査を行いました。

この調査結果を含め、阿久根での取り組みに生かせるよう引き続き調査していきます。



福岡県古賀市災害対策室での調査状況

竹原信一議員に2懲罰

「出席停止1日」と「戒告」

今任期中6回目

懲罰の流れ

懲罰動議

← 懲罰特別委員会（8名の委員で構成）に付託

← 懲罰特別委員会で審議

①懲罰に該当するか

②懲罰に該当する場合どの懲罰の種類（※）が妥当か決定

← 懲罰特別委員長が、委員会審査内容を本会議で報告

告

← 懲罰特別委員長への質疑・討論の後、表決

← 議長から、当該議員への議決内容の宣告による懲罰

※懲罰の種類

1. 戒告

2. 陳謝

3. 出席停止

（1日～5日）

4. 除名

委員長報告 1

濱崎國治委員長

平成29年9月7日の竹原信一議員の一般質問での発言が、市議会議員として不適切で、地方自治法の規定に抵触し、市議会の信用を失墜させたとして、同議員への懲罰動議が提出されたため、特別委員会を設置し、審査を行いました。

発言内容が懲罰に該当するかの審査で、
・障がい者差別などの他、市長等への侮辱、また、議員としての倫理観に欠如していると思われる、懲罰に該当する。
・9月議会の初日、議長に欠席届も出さず休みながら、出席している他の議員を侮辱する発言は許せず懲罰に値する。

などの意見があり、全委員が懲罰に該当するとの結論でした。
次にどの懲罰に該当するか審査では、
・障がい者や議会を冒瀆しているが、個人を特

定して言ったわけではないので戒告でよい。
・これまでの懲罰の内容に比べ、今回は議会や議員を愚弄しており、許すことができない内容である。出席停止5日に相当する。
などの意見があり、集約の結果、出席停止1日とする委員6名、出席停止3日とする委員1名で、最終的に出席停止1日の懲罰とすべきものと決定しました。



同議員の懲罰の対象となった9月7日の発言内容は、会議録または中継録画をご覧ください。ただし、議長から削除命令があった不適切な発言部分は削除または音声の消去処理を行っております。

会議録※

阿久根市議会第3回定例会会議録

検索



中継録画

阿久根市議会第3回定例会動画

検索



懲罰動議 1

提案理由
白石純一議員

目の不自由な方を傷つけかねない発言、高齢者の老衰死を冒瀆するような発言、市長の人格を否定する発言、日米関係について、市民に誤解を与えかねない論評等含み、さらに自らのたび重なる正当な理由なき本会議欠席を棚に上げ、全議員の参加態度を批判、議長への侮辱的な発言も行い、当議事を著しく愚弄した。同議員は、その発言取り消しを議員全員協議会で了承しながら、申し出て

委員長報告 2

岩崎健二委員長

いない。発言の事実及び議事録原本は残り、既にインターネットで全国、全世界に発信された。議会での政治家の言葉は重く責任を伴う。議会として懲罰を与えるべき。

12月1日の本会議で、竹原信一議員に出席停止1日の懲罰が科されたが、議長の再三の退場命令に従わず、長時間にわたり議事進行を妨げ、延会せざるを得ない事態となった。この件について懲罰動議が提出されたため、特別委員会を設置し審査を行いました。

まず懲罰に該当するかについては、全会一致で懲罰に該当するものと決しました。

次に、懲罰の種類について委員から、同議員の行動は議会の議決を無視した秩序違反であり、重大な懲罰を科すべきだが、議事を円滑に進め市民のための議会であって

はならないなどの意見があり、集約の結果、**戒告の懲罰**とすべきものと決しました。

弁明 竹原信一議員

私は「民」という文字は目に針を刺されて見えなくなった人のこと。人は長生きする事よりも尊厳が大切」と発言した。懲罰委員会では発言の本身が調査され、内容について議論される事を期待したが委員会では調査がなかった。多数決は議論ではない。私が議会の安易な懲罰を受け入れてしまうと市民を追いつめてしまう事になる。行政機関が市民に同じことをした時に議会が止められなくなる。議会は危険な行政権力に対するブレーキとして存在しなければならぬ。私はどのような事になっても市民の方を守る。

討論 白石純一議員

懲罰を科すことに賛成だが、戒告は輕易に過ぎ、反対する。

懲罰4種類8段階中、戒告が最も軽い。同議員の過去の懲罰は戒告3回、陳謝と出席停止1日が各1回で、それらは発言や態度に対してだったが、今回は議会の最高意思である決議に従わず、議会を延会させたもの。以前の戒告と同レベルではない。平成22年に、今回同様議事進行を妨害した事例では出席停止5日だった。混乱を避けるために穏便にという考えでよいのか。今任期5回の同議員の懲罰、過去の類似の懲罰と比べ、公平性の観点から、戒告は軽すぎる。

懲罰動議2 提案理由

白石純一議員

12月1日の本会議で同議員は、出席停止1日の議決に基づく議長の退場命令に従わないことで、2度の休憩をはさむ長時間、議会運営を混乱させて議事を妨害、議案審議ができない事態を招いた。これは、議決を無視した暴挙だ。

竹原信一議員の懲罰の対象となった12月1日の言動の内容は、会議録または中継録画をご覧ください。

会議録※

阿久根市議会第4回定例会会議録

検索



(3月初めごろ閲覧開始)

中継録画

阿久根市議会第4回定例会動画

検索



また議会に加え市職員も無駄な時間を費やしたことは、市民の税金の浪費だ。民主主義のルールを無視する行動を看過すれば、阿久根市の良識、民主主義は死んだも同然。子や孫たちに誇りを持ち判断を示せるかが試される。

※会議録は、市役所、三笠支所、大川出張所及び図書館でも閲覧できます。



それぞれのスマートフォンでアプリを起動し(右写真)、二次元コードを読み取る(左写真)とインターネットのページにアクセスできます。

iPhone



Android



二次元コードでのアクセスの仕方

そうだ、議会に行こう！

市議会は、市の予算や施策について話し合い、決定する大切な場所です。ぜひ傍聴にお越しください。

議会傍聴に來れない方は市役所ホームページ内、市議会ページの議会中継、中継録画をご利用下さい。

議会中継への二次元コードはこちら →



中継録画への二次元コードはこちら →



傍聴席は市役所4階になります。

学校の社会科見学やPTA、各種団体等の研修でも傍聴できます。

一般会計補正予算

反対 竹原信一議員

職員は予算の消化にばかり意識が向き、成果に対して非常に鈍感である。経費と効果の関係に敏感になることを求める。

賛成 竹原恵美議員

寺島宗則ゆかりの松木邸改修・整備に120万円、設計153万円、グランドデザイン600万円であるが現時点では不明瞭なことが多い。築180年の民家を改修する計画であるが、リフォームは改修以後も修繕が続くことが多く、それは阿久根駅で経験している。協力者の高齢化も考える。と新築を選択するのも一案である。計画では展示室も建設するとあり、松木邸を解体・似せて新築し、そこで使われていた様子を再現し展示することを提案する。これから将来の管理運営までを考えた執行をお願いする。

①議員の報酬改正・②市長等の給与改正・③職員の給与改正

①②③に反対 竹原信一議員

① 神奈川県の逗子市は人口5万8千人で議員18名を17名に削減。報酬の5%カットと公費による視察旅行を凍結した。阿久根市は人口2万人で議員は16名。定数削減の話はなく、議員報酬をアップさせる。社会は厳しくなっていく、人口は減っていく、阿久根市議会は減らさず報酬を上げる。

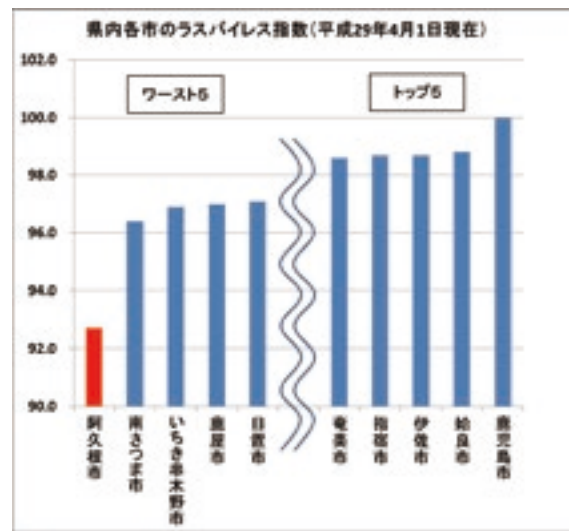
② 市長はどんな成果を出したのか。阿久根駅は当初予算を大幅に超え2億円かかった。うみ・まち・にぎわい計画は失敗が見えている。計画には見直しの方法もない。交流センターは使い方を決めずにつくる。椅子が固定式なので他の使い道がない。旧国民宿舎は引き受け手を決めずに営業を停止した。市長は給与アップを要求する

資格がない。

③ 世界的にも日本の公務員給与の高さは突出している。はっきりとわかることは、阿久根市役所職員は一日平均3万3千円ほどかかっているということ。国も間違っており、これについていく阿久根の執行部、それに賛成して自分たちの給与も上げてしまう市長と議会。これはいけません。

①②に反対 ③に賛成 渡辺久治議員

今回の3つの議案の提案理由は人事院の勧告等である。地方自治体の公務員報酬・給与等に関わる条例改正は、当該自治体の「住民所得」の推移も考慮に入れるべきであるが、本3議案は提案理由でそれらにまったく触れておらず、基本的には「反対」である。特に、執行部の代表者たちと市議会議員に関する議案には反対する。職員給与については、臨時職員や嘱託職員に触れられていない点等、同意できないところもあるが、阿久根市の一般職の給与水準は、現在、鹿児島県19市のうちで最低ということ等を考慮に入れ、この議案には今回賛成する。



ラスパイレース指数とは。国家公務員との比較で地方公務員の給与水準を表す指標

①②③に反対 竹原恵美議員

この3件は国家公務員向けの人事院勧告に阿久根市がなぞらえた改正だが地方自治体は人事院勧告に従う必要のないことは一般質問で確認している。地方の状況を反映しない人事院勧告に地方自治体が準ずる仕組みは時代に合っておらず議案に

③に賛成 濱田洋一議員

阿久根市のラスパイレース指数は、県内19市の中で最下位の92.1である。市の職員は、予算を有効的かつ効果的に執行し、与えられた業務を的確に

陳情

健康森林に関する陳情書

陳情内容 市内住民から

個人が所有する森林を、市で取得し健康森林にしてももらえないかとの陳情がありました。

結果 総務文教委員長からの審査報告を受け、本会議で採決した結果、賛

成少数で本陳情は不採択となりました。

各議員が市政を問う

一般質問

平成29年第4回定例会では、9名の議員が一般質問を行いました。

【質問者】

(質問順)

- ① 西田 数市 議員
- ② 渡辺 久治 議員
- ③ 山田 勝 議員
- ④ 飯屋園一徳 議員
- ⑤ 竹原 信一 議員
- ⑥ 白石 純一 議員
- ⑦ 竹原 恵美 議員
- ⑧ 中面 幸人 議員
- ⑨ 濱崎 國治 議員

掲載内容については、それぞれの議員が行った一般質問の主な項目についての質問と答弁の要旨であり、質問者がまとめ、広報広聴委員会が編集したものです。

一般質問動画の視聴について

議員写真の左下にある二次元コードをスマートフォン等で読み取ると各議員の一般質問をYouTubeで視聴できます。

視聴の際はデータ通信料が発生する場合がありますので御了承下さい。

西田 数市 議員

特別支援学級 児童生徒 自立は

生活単元学習や補助金助成を

西田 特別支援学級の児童生徒への自立支援は、

学校教育課長 自立支援

のための取組は、生活単元学習の時間に日常生活に生かせる知識、技能の習得、例えば電車の乗り方、お金の支払い方などについて学習している。

西田 障がい児をもつ保護者への子育て支援に少しでも多くの補助金を。

市長 障がい者団体の2団体に対し、運営補助を行っている。また20万円が上限の地域づくり活動支援補助金を今年度は1団体に助成している。



動画視聴



西田 中央公園トイレのバリアフリー化を進めてもらえないか。

市長 洋式トイレの設置やトイレの入り口等にスロープの設置などの改修を行っていきたい。

西田 認知症対策としてアニマルセラピーの導入は考えないか。

市長 動物との相性の問題もあり、行政が一律に導入を推奨することは差

し控えたい。
西田 後期高齢者が飼養する犬への狂犬病予防接種の料金を無料化等できないか。

市長 現状では犬の予防接種料の減免などを行うことは考えていない。

西田 番所丘公園の集客のため、ドックランとキャnpingカーの電源スタンドを設置できないか。

商工観光課長 犬と一緒にレジャーを楽しむ場所のニーズは、少なからずあると考えている。アウトドア関連施設に関する調査結果を踏まえ検討していく必要がある。



阿久根障がい者青年学級
笑（スマイル）がみどこい祭りに初参加



動画視聴

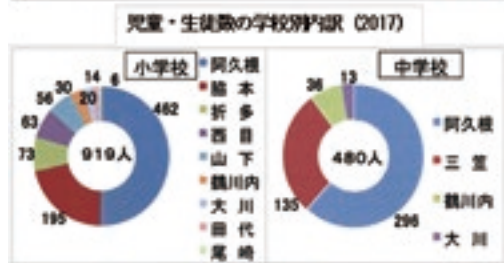
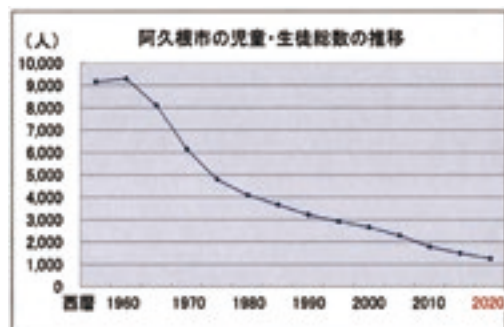


渡辺 久治 議員

学校再編検討を早急に

協議会 早い段階で立ち上げる

渡辺 現状において阿久根の小・中学校の再編成は避けて通れない課題である。11月、視察で福岡県の多久市を訪問した。7つの小学校区を3つの校区に集約し「小中一貫校」3校の開校状況を視察し、様々な感銘を受けた。特筆すべき点は、出来る所からの部分的な統廃合ではなく、数十年先



を見据えて、市全体で時期を決めて一遍にかつ一斉に実行した経緯にあると感じた。阿久根でも検討委員会を早急に立ち上げ、「百聞は一見にしかず」先進自治体等を視察し、本格的な論議を始めてはどうか。

市長 学校規模適正化協議会を早い段階で立ち上げる。委員は保護者・住民の代表、有識者等、幅広い視点で取り組みたい。先進地の調査も必要と考える。

都市計画区域見直し審議

渡辺 区域の見直しにより、建築に制限が設けられ確認申請等の煩雑な諸手続が増える。協本地区の住みやすさが損なわれるのではないかと。都市計画審議会では、どのように論議されているか。

市長 審議会はこれまで4回開催し、区域変更案については、原案どおり承認いただいた。

渡辺 市執行部の肝いりで、「致し方なし」の承認ではないのか。「後顧の憂い」とならないように市執行部でも、審議委員会でもよく検討してもらいたい。



動画視聴



山田 勝 議員

田代・山下方面の交通手段は

バス廃止なら乗合タクシーへ

山田 バスが運行されることで市民が不便な思いをしていた田代・山下方の路線が廃止され、乗合タクシーが運行されると聞いているが。

市長 廃止が正式に決定されれば、乗合タクシーに移行する予定である。

山田 グループタクシーの対象地を含め市内全体の高齢者のための交通手段である。



現在、バスの運行が行われている田代地区

市長 新年度にはグループタクシーに代わる新たなサービスを提供する。

山田 グループタクシーの対象地の市民が乗合タクシーの地区に行けば利用できるか。

市長 対象区間のため可能である。

番所丘公園の活用を

山田 番所丘公園の年間のイベントと参加人数は。

市長 主なイベントとして、グリーンフェス、華のバーベキュー、海辺の丘マルシェ、グラウンドゴルフ大会などを実施し、年間来場者数は約3万人である。

山田 11月5日の海辺の丘マルシェに参加した業者数と参加人数は。

市長 市内15社、市外49社、来場者は4千人であった。

山田 イベントの開催時だけでなく年間を通して利用者があり、雇用が生まれるように取り組めないか。

市長 キャンプ、アウトドア関連のオートキャンプ、体験型ツーリズムの調査や市民ニーズに沿った整備を進めていきたい。

仮屋園 一徳 議員

防災無線放送の範囲拡大を

個々の内容に応じて判断する



動画視聴



のもあり、必要に応じて範囲を拡大してほしいが。
市長 個々の内容に応じて判断していくが、適時に適切な方法で正確な情報の提供、広報に努める。

市要望活動が少ないのでは

仮屋園 阿久根市は県等へ要望活動が少ないのではとの意見があるが。

市長 年間100日以上出張し、県・国へ60回以上要望等行っている。自主財源に乏しい本市に

議員が市の施設を塗装
仮屋園 議員が市道のガードレールに塗装しているとのことだが、箇所数、塗装内容、また市の許可なく行っているのか。
市長 これまで把握して

主財源に乏しい本市にあっては、国、県の支援は不可欠であり、各種要望活動を積極的に行い、市政の発展につながる事業の実施を図っていく。



議員が市施設を無断で塗装

竹原 信一 議員

正規職員だけ昇給するのか

非正規は一年任用で昇給しない



動画視聴



総務課長 距離によって異なる部分がある。

竹原 市外に住む職員の交通費はいくらか。

総務課長 正規職員は最大12500円を支給している。臨時・嘱託員は6400円である。

竹原 いかくらの事業監視

竹原 いかくらの阿久根の損益計算書によると、平成25年度の純益は438万円、26年度1353万

ひとり人件費の大きな格差

非正規は昇給もない



非正規



市役所 正規雇用

正規職員の昇給は続ける

市長 一部会員から「説明不足」との声がある。運営実態を把握し、流通対策などに対する補助の必要性を見極めたい。

市長 正規職員とは職務内容や責任の程度が違う。嘱託・臨時職員は1年任用等で昇給はない。
竹原 通勤手当の違いはおかしいか。
市長 実費弁償の観点からは変わらない。



動画視聴



白石 純一 議員

川内原発40年以降 どう考える

運転原則40年だが 国の責任で

白石 「アクネ、うまいネ、自然だネ」を指針に、当地エネルギーも自然エネルギーで賄うべきだ。原発が運転40年で停止になることを前提に再生可能エネルギーを推進しなければエネルギー転換は起こらない。当市の農林水産・観光・商工業、子や孫たちの生活を守るために、川内原発40年以降



原発40年見据え
自然エネルギーへの転換を

の運転をどう考えるか。

市長 原則として運転40年と考えるが、総合的に見

地、その時のエネルギー状況も勘案し国の責任で取り組まれるべきだ。

英語母国語A・L・T増を

白石 現在、英語を母国語とする支援員1名が小中学校の英語教育を支援している。国際化の中、その増員が必要では。

教育長 A・L・T（外国語指導助手）は、児童生徒の英語力向上に重要な役割を担っており来年後半から1名増員に取り組む。

その増員が必要では。

西回りIC、市民交流センター名称は

白石 （仮称）西目・大川IC、交流センター名称は。

市長 IC名には住民意見取り入れを考慮し、交流センターは愛称を募る。

白石 例えば西目ICを「阿久根番所丘IC」、交流センター「源兵衛どんホール」等、集客や歴史的観点からも名称工夫を。

その他の質問

・九州電力からの福祉車両は公用車使用でなく福祉施設に配備すべきでは
・国民宿舎跡地は地すべり防止区域だが安全性は

竹原 恵美 議員

接遇マニュアルはあるか

詳細なものはない



動画視聴



竹原 接遇マニュアルを作成し、窓口で「いらっしゃいませ」と対応してはどうか。

市長 マニュアルはないが各種資料を共有し活用しており、全職員が研修を受講し研鑽に努めている。笑顔で挨拶を基本に対応し、「いらっしゃいませ」は礼儀十則の一つとして各課に掲示している。

原発ごみ受入れは

竹原 原発ごみの受入れをどう考えているか。

市長 本市のイメージと相反するものであり、反

る。場面により適した挨拶を心がけさせる。

竹原 掲示しているが聞いたことがなく、形骸化ではないか。窓口に立つても誰も振り向かない等、周知ができていないのではないか。

市長 市民の方から愛される職場を目指すよう指示をしている。認識を改めて指示を徹底したい。

竹原 市長は代替エネルギーの推進と原発稼働への反対、ごみ受け入れ反対を示していただいた。

市長 今のところ考えていない。

企画調整課長 阿久根の一部が輸送面でも好ましいとあった。

竹原 国の科学的特性マップで阿久根はどのように示されていたか。

市長 阿久根の科学的特性マップで阿久根はどのように示されていたか。

市長 阿久根の科学的特性マップで阿久根はどのように示されていたか。

市長 阿久根の科学的特性マップで阿久根はどのように示されていたか。

市長 阿久根の科学的特性マップで阿久根はどのように示されていたか。

市長 阿久根の科学的特性マップで阿久根はどのように示されていたか。



接遇マニュアルの作成を

中面 幸人 議員

集落運営費の格差是正策は

地域づくり活動補助金活用を



動画視聴

間区に委託できないか検討を要望する。

高齢者へ平等な交通対策を
中面 乗合タクシーの運行経路の見直しを。

市長 各区からの要望をもとに国と協議して変更することになっている。

中面 運行日及び運行時間帯を増やせないか。

市長 今回のアンケート結果で見直す。

中面 一律500円のタクシー券は出せないか。

市長 税金で賄われるものであり、必要な人に区切りをつけることも必要である。

により、集落の機能低下が心配されるが。

市長 合併を検討する区については、情報提供や協議を行う。

中面 市道の草払いが区でできなくなったら。

市長 できる限りは道路維持作業員で対応する。

中面 多面的機能支払交付金制度に似たような制度をつくり、区で実施している市道の草払いを年

市長 地域づくり活動支援補助金制度等を通じて区の活動を支援したい。

中面 世帯数が少ない区で月4千円の区費の負担は重すぎると思うが。

市長 大変さは分かるが区の総会の了承は受けていると考える。

中面 区長報酬の格差についてどう思うか。

市長 世帯割など区の状態に応じたものであり、致し方ない。

中面 人口減少や高齢化



内田集落の伐開状況

濱崎 國治 議員

沿岸漁業者への支援策は

新事業により今後取組む



動画視聴

いる。どのような支援が可能であるのか。

市長 漁船の取得や省エネのエンジンへの交換などの支援も可能であり、

継続して漁業経営ができるよう、新事業の情報の提供や申請書類の作成なども支援したい。

人材確保の取組みを

濱崎 地元企業では人材の確保が厳しいと聞く。

地元就職する若者などへの就労支援対策として、社員寮などの整備の支援はできないか。

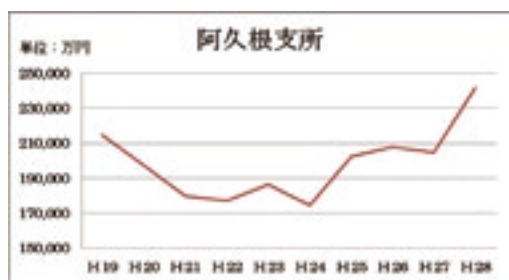
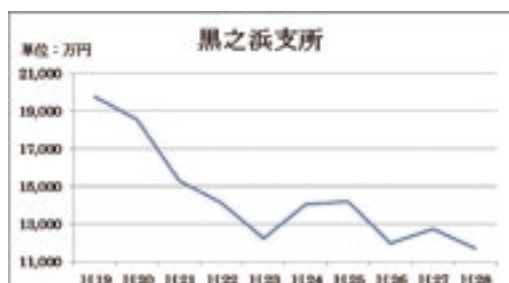
市長 アパートの空き室、空家等を有効活用していくのも一つの方法であると思う。

寺島宗則卿の銅像建立は

濱崎 旧家保存活用事業のランドデザインに、旧家のシンボルとして銅像建立の位置づけはできないか。

市長 子供達にも知ってほしい。専門家の意見が出たら検討したい。

水揚げ金額の推移



語る会

鶴翔高校生と初めて

鶴翔高校生と議員が語る会を初めて開催しました。選挙年齢が18歳に引き下げられ、政治を身近に感じてもらうとともに、阿久根の将来を担う次世代代表として、街づくりや高校生活充実のための提言を頂きました。



各グループごとの成果を、生徒がまとめ発表

阿久根を、あなたが将来住んでいたいまちにするために―あなたの夢をかなえるまちって?―をメインテーマに、鶴翔高校生と議員が語る会を1月12日に開催し、約30名が6グループに別れ、4つのサブテーマで議員と意見交換を行い、それぞれ以下のとおり活発な意見が出されました。

①暮らし―阿久根で家庭を持ち子育てするため

- ・高校生までの医療費無償化や助成をしてほしい。
- ・空き店舗や閉校になっ

②仕事―阿久根で働くために

- ・帰ってきやすい環境をつくってほしい。
- ・農業体験の機会を増やしてほしい。
- ・地域の農業者や造園、測量業者と交流したい。
- ・漁師、保育士や介護士を増やしてほしい。

③街の魅力・観光資源―阿久根らしさ、よそにないもの、自慢できるものは

- ・自然に恵まれ様々な産業あり、豊かで暮らしやすい。
- ・ぼんたんや丸干し等の特産品をもっと宣伝してほしい。
- ・海や阿久根大島をさらにPR、観光に生かすべきだ。

④鶴翔―高校生活を充実させるために

- ・部活、進学、行事や制服等で中学生が入りたいと思う高校になってほしい。
- ・様々なイベントに鶴翔生の参加を増やすべきだ。
- ・食材を扱う地元企業と新商品の開発、3年A組シリーズの宣伝、活用を積極的にしてほしい。
- ・寮を整備し遠隔地からも生徒を誘致すべきだ。
- ・資格取得に補助してほしい。
- ・総合グラウンド全天候型化、総合体育館利用料優遇を検討してほしい。



市内12か所で、活発な意見交換が

各地域での「議員と語る会」は以下の12か所

参加総数166名で開催されました。

◎10月23日

・阿久根北 14名

・隼人 10名
(コミュニティ新町)

・田代 12名

・山代 12名
(山村開発センター)

・山下 17名

・尾崎、弓木野 16名
(尾崎公民館)

◎10月24日

・赤瀬川 11名
(農村環境改善センター)

◎10月25日

・折多 16名
(折多地区集会施設)

・鶴川内 7名
(鶴川内地区集会施設)

・脇本 17名
(脇本地区公民館)

◎10月26日

・西目 5名
(西目地区構造改善センター)

・阿久根南 28名
(市民会館)

◎10月29日

・大川 13名
(大川小学校講堂)

6年目12か所で 議員と

6年目を迎えた各地域での「議員と語る会」は10月に12か所で開催。西回り自動車道大川IC付近の道の駅整備、旧国民宿舎の状況、空き家等対策、各地域の課題等について多くの質疑、要望が出されました。

主な質疑と、当日議員から、または後日市からの回答は次のとおりです。（課名のないものは当日議員が回答）

西回り自動車道大川IC（仮称）付近の道の駅整備 要望

問 現在の道の駅阿久根はどうなるのか。新施設と競合しないか。

答 現在の道の駅阿久根を、地域に根差した商品で地元住民含む買い物場などとして残し、新たな道の駅は、出水、長島も含めた広域の産品を揃えた自動車道の休憩施設、災害時の避難拠点とし、すみ分けを図る方針。

旧国民宿舎ほか 公共施設

問 旧国民宿舎公募への応募状況は。

答 1月19日公募締め切りで、その後3月までに選定の予定。

問 旧国民宿舎とともに解体される老人福祉センターの代替施設は。



空き家を再生し地域の交流拠点に（大川）

答 市内の既存施設数カ所を対象に検討し、関係機関と調整を図っている。（財政課・介護長寿課）

問 阿久根高校跡地の活用は。

答 議会、市内外から簡易宿泊所、教育施設、福祉・介護施設、サッカー場など様々な意見をいただいているが、旧国民宿舎跡地活用と併せ、議論が進められていくことになる。（企画調整課）

空き家等対策

問 危険空家問題の対策、危険住宅を解体した

場合の固定資産税は。

答 特定空家として認定されれば指導、勧告を経て行政代執行の手続も可能だが、代替的な取り扱いに十分な理由が必要。（都市建設課・総務課）

問 危険家屋を解体すれば、解体された家屋の評価相当分の固定資産税は減少するが、土地に対する軽減特例措置が適用されず、その分の固定資産税が増加する。（税務課）

問 空家を市が借り上げ改修し、I・Uターン者が居住できる場所を。

答 空家の売買・賃借・

あっせん・仲介等は不動産業者に処理していただく。空家の改修は所有者が行うものと考える。（総務課・企画調整課）

防災

問 折口地区河川の大雨時の越流等への処置は。

答 国県市の関係部署において意見交換を行っている。河口は海水遡上による塩害防止の樋門が設置されており、耕作地の被害防止対策を検討中。（都市建設課・農政課）

公共交通

問 グループタクシーの利用について、バス停まで0.5キロ以上のしほりを外してほしい。

答 新年度に向け、高齢者、障がい者等の生活支援型サービスとして、制度見直しを検討している。（企画調整課）

教育

問 大川小・中学校の児童生徒減少の中、今後の対応策・要望等の意見をまとめていくべきでは。

答 現在同小・中学校の保護者や将来の入学予定保護者との協議を進めており、速やかに一定の方向性を示す予定。今後、それを基に校区と協議を進める。（教育総務課・学校教育課）

道路

問 西回り道開通で農免道路等の交通量が増えていく。子供たちの安全確保の観点から対策を。

答 安全対策は課題と認識する。交差点付近の草払いや法面のコンクリート整備など実施したい。（都市建設課）

環境

問 北薩広域新焼却場の、下流の水稲栽培地区への排水対策は十分か。覚書等の措置も考えられたい。

答 水稲栽培に影響を与えていない現環境センターからの排水同様の処理を行うことから、問題ないと考え。覚書等措置は、北薩行政事務組合と協議したい。（市民環境課・農政課）

主な議会・委員会活動（11月～1月）

11月

12月

1月

6日	議会運営委員会 懲罰特別委員会	1日	本会議 広報広聴委員会	5日	広報広聴委員会 議会運営委員会
10日	第14回肥薩四市 議会議員研修	4日	本会議 議会運営委員会	12日	議員と語る会 (鶴翔高校)
15日	総務文教委員会	7日	本会議(一般質問)	16日	鹿児島県市議会議員 研修会
16日 ～17日	肥薩おれんじ鉄道 活性化議員連盟中 央要望活動	8日	本会議(一般質問)	19日	出水地区市町議会 議員研修会
21日 ～22日	総務文教委員会 所管事務調査(佐 賀県多久市・福岡 県糸島市・古賀市)	11日	予算委員会 産業厚生委員会	22日	広報広聴委員会 議会運営委員会
24日	議会運営委員会 産業厚生委員会 議会全員協議会	12日	総務文教委員会 議会運営委員会	24日 ～25日	産業厚生委員会 所管事務調査 (長崎県五島市)
		13日	地方創生に関する 調査特別委員会 本会議	29日	議会運営委員会 広報広聴委員会
		19日	広報広聴委員会 産業厚生委員会	31日	
		22日			



肥薩四市議員研修



平成29年第4回定例会



議員と語る会
鶴翔高校生と

3月定例会のお知らせ

2月26日	本会議 (提案説明・質疑)
27日	本会議 (提案説明・質疑)
3月6日	本会議(一般質問)
7日	本会議(一般質問)
8日	本会議 (補正予算表決)
23日	本会議 (当初予算等表決)

※日程については、変更になる場合があります。



あなたの写真で、市議会だより表紙を

次号 5月15日発行予定の表紙用写真

を募集します。春の風景、イベント等を題材に、阿久根らしい写真で動きや季節感のあるものをお寄せください。

簡単な写真の説明、氏名、連絡先を記入の上、お一人様3点まで左記の住所へ郵送またはメールで広報広聴委員会宛てご応募ください。

採用の可否は委員会で判断させていただきます。応募作品の返却希望の場合はお申し出ください。

なお、不明な点はご連絡ください。

締切：平成30年4月13日(金)



編集後記

最近「一日が長く、一年が短くなったように感じる」と同級生が話をするようにになりました。それは歳をとったことではないか？との声も聞こえてきます。そのため健康に気をつけるようになりまし。体調不良になつたら「務め」に影響する恐れがあり、ましてはインフルエンザにかかり、議会中だったら「務め」が果たせない場合もあります。

また今年一年、健康で事故もなく過ごせるよう神と仏に手を合わせる新年でした。

(委員 濱崎 國治)

発行責任者	議長 木下 孝行
広報広聴委員会	委員長 白石 純一
副委員長	渡辺 久治
委員	西田 数市
〃	竹原 信一
〃	飯屋園 一徳
〃	濱崎 國治